

岸本 秀明 さん

鳥取県八頭町出身

林業5年目。高校卒業後、他の林業事業体で2年経験を積んだあと、工場等さまざまな職種を経験。自分には体を動かせる林業が合っていると思い、求人のあった現在の会社に入社。



Young Professional

Hideaki Kishimoto

めぐりめぐって、林業に帰ってきた！

仕事の内容は？

県東部を中心に、地拵えや下刈り、枝払い、除伐、植栽、間伐等を行っています。他にもいろいろな作業をします。夏は下刈りが中心で、秋になると間伐です。冬には雪のない県外で仕事をすることもあります。



枝払いは一番しんどい仕事。両腕を使い、交互に動かし続けます。ヒノキの枝は固くて大変です。



手鋸の上側に手を置かないこと、枝を切り落とした勢いで足を切らないことに注意します。

仕事の面白いところ、やりがいは？

間伐が好きですね。間伐したら山が目に見えてきれいになります。毎日違う仕事内容なのもいいですね。山菜が採れたり、アウトドア好きな人にもぴったりです。

仕事の大変なところは？

天候に左右されること。現場まで1時間以上歩いて行かないといけない日があったり、急斜面を苗木を背負って上ったり、雨の中昼食をとることもあったり、泥だらけになることもあります。命に関わる仕事なので、厳しく言われることもあります。忍耐力と体力、精神力が必要で、ここで仕事が出来ればどこでもやっていけると思います。



夏場は下刈りが中心です。搬出間伐はしていませんので、基本的に重機を使うことはありません。



現場まで車で片道2時間圏内であれば、県外にも行きます。先輩は面白い人が多く、盛り上げてくれます。

仕事の時間を教えてください。

朝は7時に倉庫に集合して、8時くらいから作業、16時半過ぎに作業は終わりです。土日・祝日が休みで、有給休暇も好きなときに取得できるので、とても働きやすいです。子どもとの時間や、野球など自分の趣味に時間が取れます。



工場のように毎日同じ仕事ではない林業は、自分にぴったりです。



林業を続けていくためには、周りに気を配ること、コミュニケーションが出来ることが絶対条件だと思います。一匹狼のような振る舞いはケガに繋がります。軽い気持ちでは出来ない仕事です。林業就業を考えている人には、ポジティブなことばかりではなく、そのようなことも伝えたいです。

栗田 亮 さん

東京都出身

林業5年目。県内の高校を卒業後、県外の大学で管理栄養学を学ぶ。栄養士免許を取得し、都内やニュージーランドで働く。帰鳥後、1次産業の職を探しているときに林業に出会い、森林組合に就職。



ちびっこに林業のかっこよさを見せたい！

仕事の内容は？

多くの森林所有者を取りまとめた広い面積の山で主に搬出間伐を行っています。5人の班で主にフォワーダによる運搬、伐倒を担当しています。



仕事の面白いところ、やりがいは？

1次産業に興味があり探していたところ、林業が面白そうと思い就業しました。入る前に造林と林産を見せてもらい、かっこいいと感じました。自分の思い通りに伐倒できたり、重機が動かせたときが面白いです。林業は天気が悪いと仕事があまり出来ないし、太陽が沈んだら仕事は終わり。事務職だと違う就業時間になると思いますが、林業は人間らしい生活ができます。

仕事の大変なところは？

夏は暑いし冬は寒い。スズメバチが怖いし、アブやブトもかゆいです。草にかぶれてかゆくなることもあります。危ないんじゃないの、とも言われますが、自分で気を付けたり社会で規制をしたり、どうにでもしていくことだと思います。



仕事の時間を教えてください。

仕事は朝7時半ぐらいから現場で準備をし、8時から開始。10時位と15時ごろに休憩を入れます。昼は1時間休みで、16時半位で終了です。休日はショッピングや旅行に行ったり、仲間と過ごしたりします。



消防署員へのチェーンソー操作の指導も行っています。



林業は木や山を活かす仕事。基本的に山の中での仕事なので何をしているか分からなくかもしれません。表に立たず支える側の仕事であり、もっと評価されるべきだと思います。まずは現場に来てもらい、見たり体験してもらえたたら嬉しいです。知って欲しいこともあります。どこかの山で会いましょう！

谷口 元哉 さん

鳥取県八頭町出身

林業4年目。県外の水産高校卒業後、1年半ほど漁業や型枠大工を経験。その後、同社の先輩の紹介で入社。



Young Professional

Genya Taniguchi

漁業からの転身！めざせ集材機マスター

仕事の内容は何ですか？

主に、請負の現場でのチェーンソーによる伐倒、玉切り、枝払い、フォワーダによる運搬をしています。この秋から集材機にも乗り始め、ベテランの先輩に教えてもらいつつ、やりながら覚えています。細かいこともありますためいろいろ考えながら操作しています。



架線集材を行うにあたり、支柱となる木に登り、元柱、先柱などの作設も行います。高いところも割と平気です。



集材機は難しいですが、操作を間違えたときは、先輩が教えてくれますし、小型の機械なので停止します。

仕事の面白いところ、やりがいはどんなところですか？

うまく伐倒できた時などに面白さを感じます。集材機も難しいですが、しっかり技術を身に付けています。

仕事の大変なところはどんなところですか？

天候に左右されて仕事の段取りが変わることが大変です。夏の暑さや冬の寒さはこんなものだと受け止めています。



狙い通りに伐倒できると楽しいです。いつも安全作業を心掛けています。



仕事の時間を教えてください。

朝7時に集合してミーティングし、昼は1時間の休憩、16時半ぐらいに終了します。基本的に日曜日以外は仕事ですが、年12日の有給休暇が自由に取れます。冬は雪が積もっても雪かきをして仕事をします。



この会社には、幼いころから知っている先輩の紹介で入りました。とても頼りにしています。



きつい仕事ではありますが、やりがいと達成感があります。仕事は楽しいですし、技術を身につけて上るところまで上がってみたいと思っています。これからも続けていきたいですね。